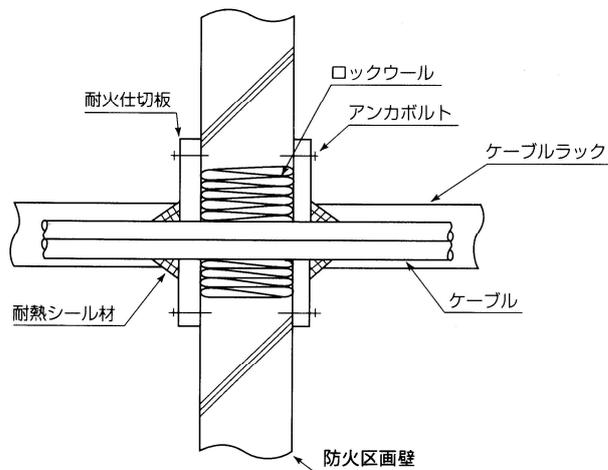


ES - 01

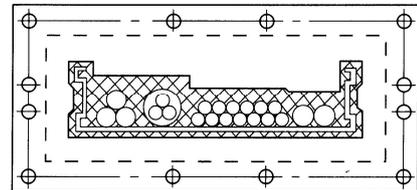
09 屋内配線

026

防火区画貫通 - (2) ケーブルラック・壁



立 面 図



断 面 図

評定番号	メーカー名	附帯条件開口部面積
BCJ - 290	古河電気工業(株)	0.60 m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 220	住友電気工業(株)	0.60 m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 352	三菱電線工業(株)	0.48 m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 127	日本インシュレーション(株)	0.60 m <sup>2</sup> 以下

#### 施工上の留意点

- 次の項目は BCJ 評定に定められている。
  - ロックウールの充填密度。
  - 耐火仕切板の厚さおよび密度。
  - 耐熱シール材の材質および盛り上げ高さ。
  - 銅製スリーブの板厚および深さ。
- 耐火仕切板はけい酸カルシウム板を使用し、不燃材の認定表示のあるものを使用する。
- 貫通部の壁芯より 1m 以内でケーブルラックを固定し耐火仕切板にケーブルラックの重量を掛けてはならない。
- 壁厚により工法が限定される場合もある。

その他の代表的工法 (粉末成形工法 フレームボード工法)		
評定番号	メーカー名	附帯条件開口部面積
BCJ - 204	イソライト工業(株)	0.48m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 350	エーイージー日本(株)	0.24m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 759	日東化成工業(株)	0.24m <sup>2</sup> 以下
BCJ - 170	昭和電線電纜(株)	0.48m <sup>2</sup> 以下